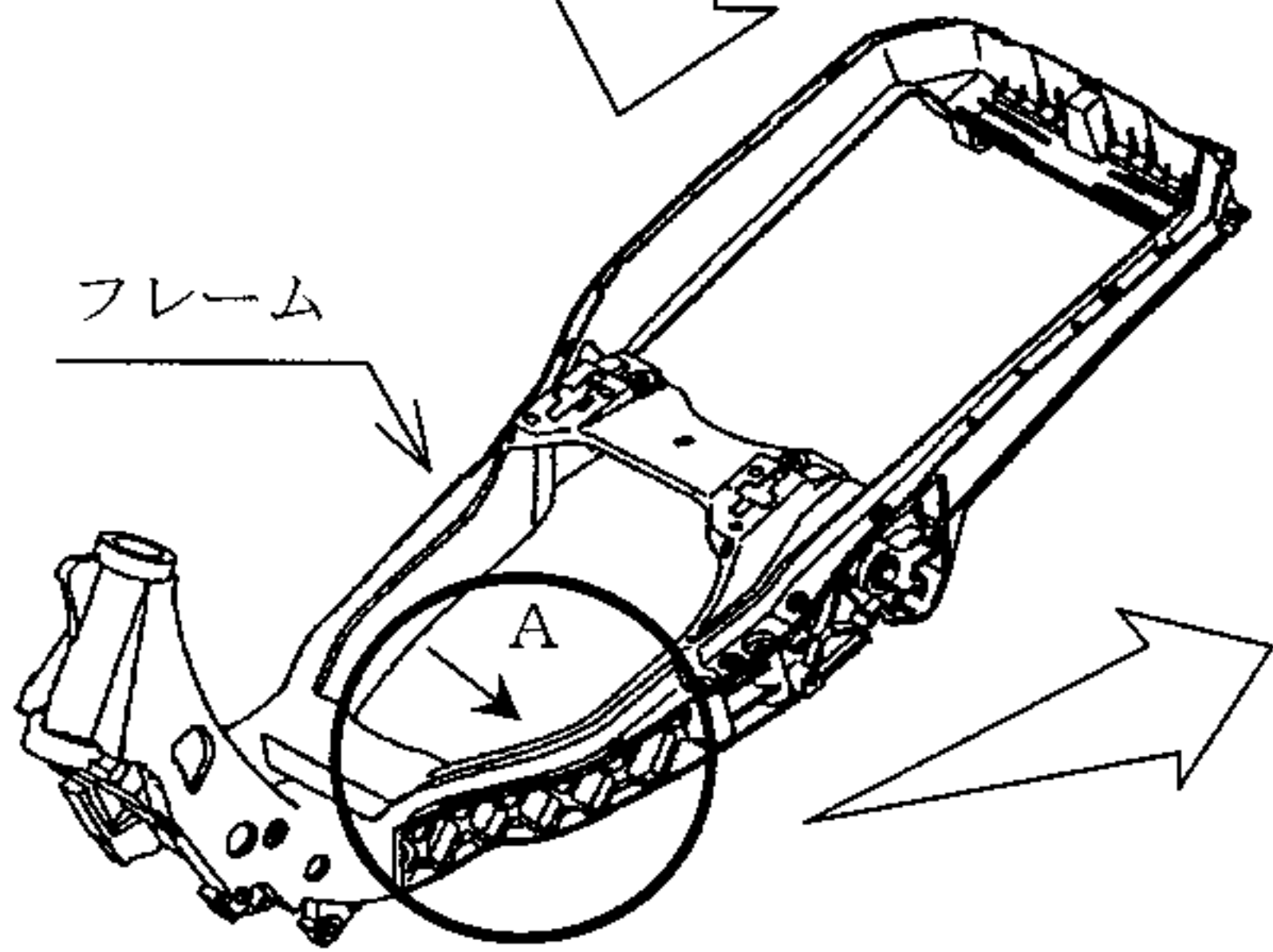
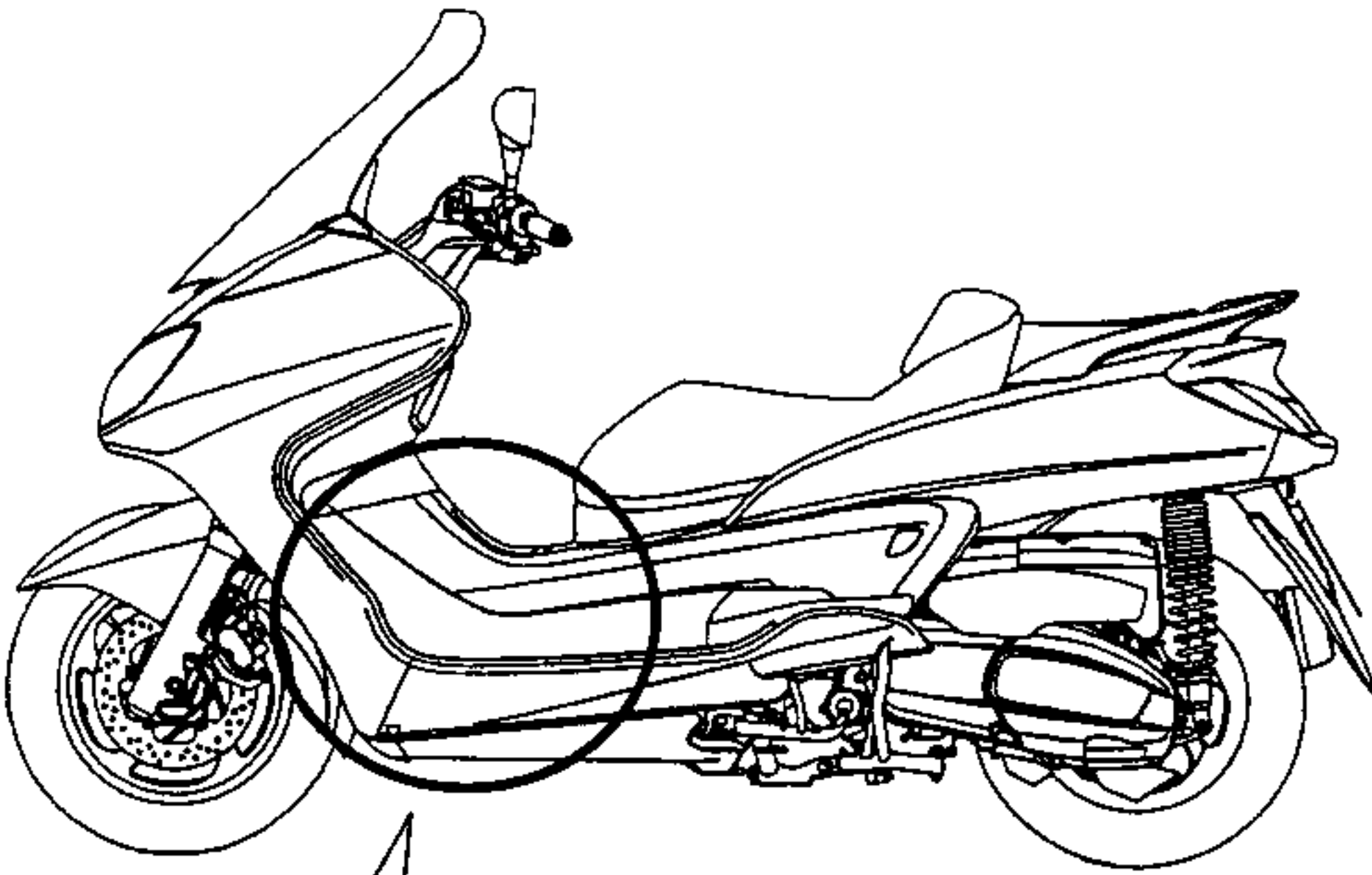
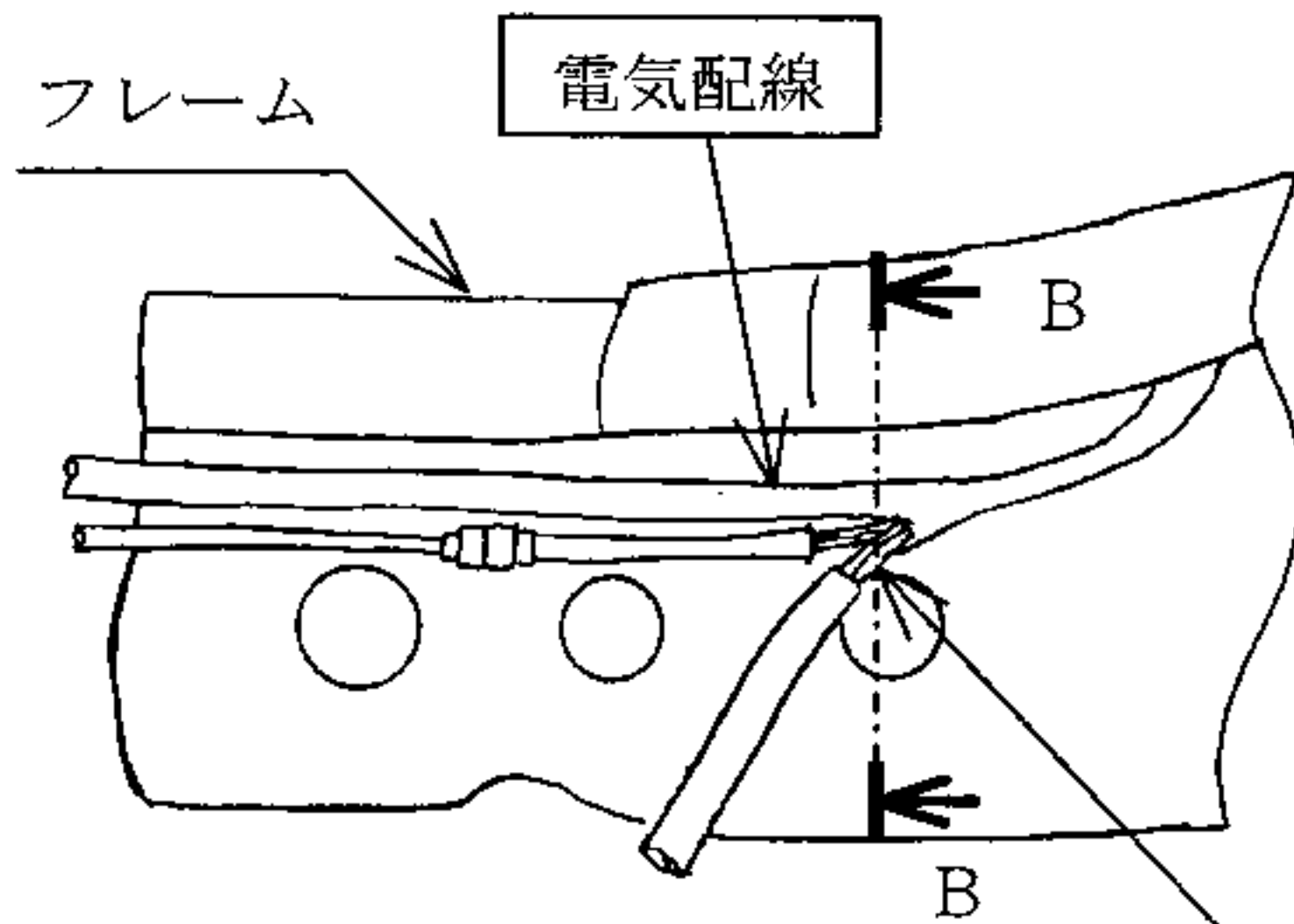


改善箇所説明図



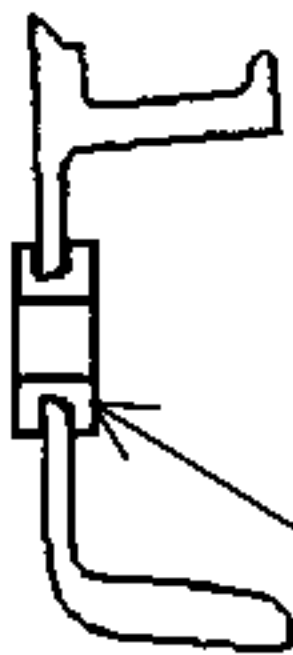
A方向から見た図



基準不適合発生箇所

電気配線の取りまわしが不適切なため、フレームの肉抜き孔の角部に当該配線が接触し、被覆が損傷するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該配線が短絡しヒューズが切れて、原動機が停止し前照灯が不灯となるなど電気系統の一部が作動しなくなるおそれがある。

改善の内容



全車両、フレームの孔部(電気配線が接触するおそれのある左側前方より二箇所)にグロメットを取り付ける。

なお、電気配線を点検し、損傷している場合には、修正可能なものは修正し、修正不可能なものは新品と交換する。

断面B—B

グロメット(追加)

識別：サブフレームのメインスタンドスプリング取付部下側に白ペイントを塗布する。

注：□は交換部品および追加部品を示す。